

|       |
|-------|
| 科 目 名 |
| 英 語   |

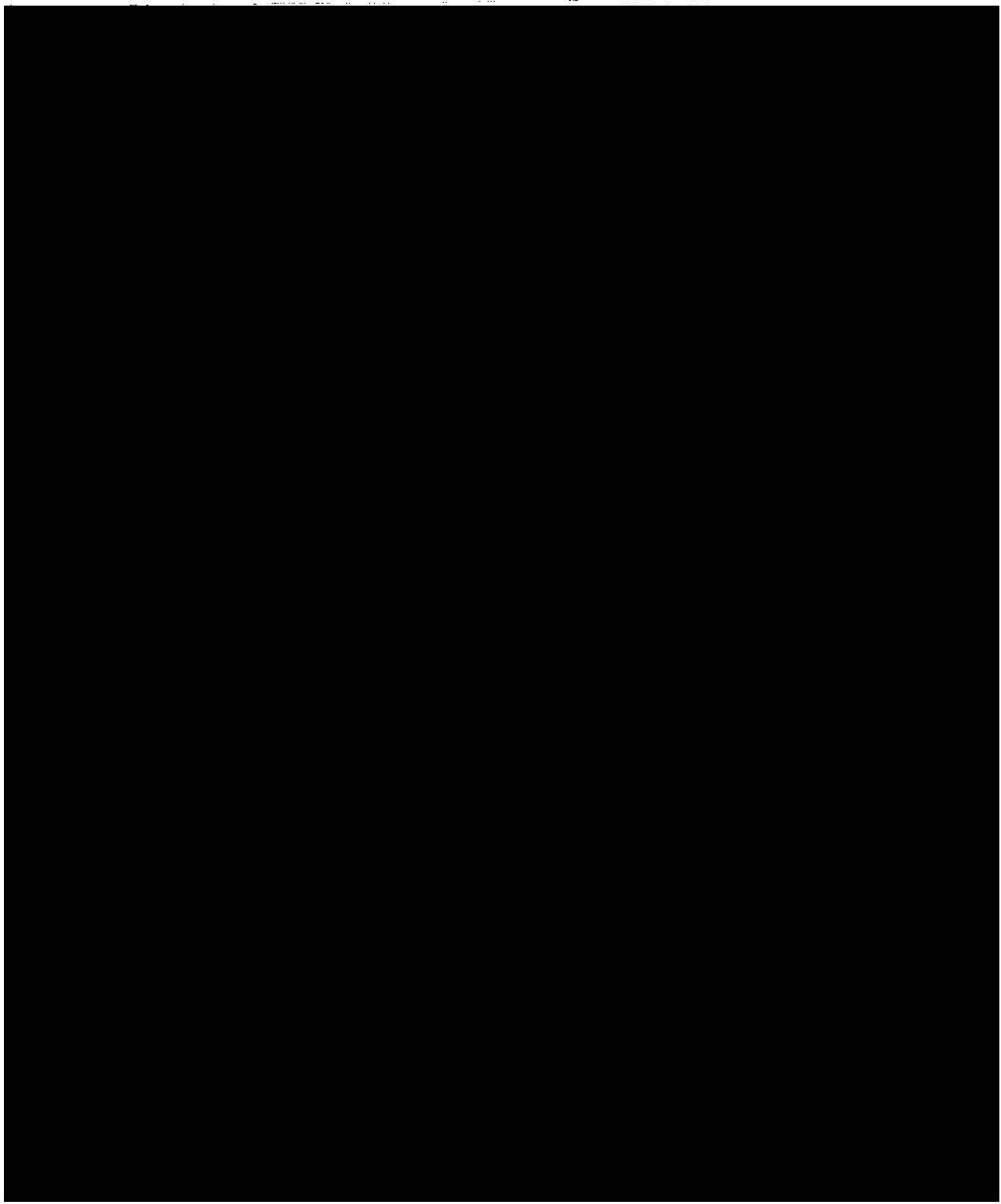
|         |     |
|---------|-----|
| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|         |     |

2-1

【解答は別紙解答用紙へ】

問1・問2 全てに解答しなさい。

問1 下記の文章を読んで、Fordism について200字程度で要約しなさい。



(出所) Bratton et al. 2010. Work & Organizational Behavior. p.51. MacMillan

| 科 目 名 |
|-------|
| 英 語   |

| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

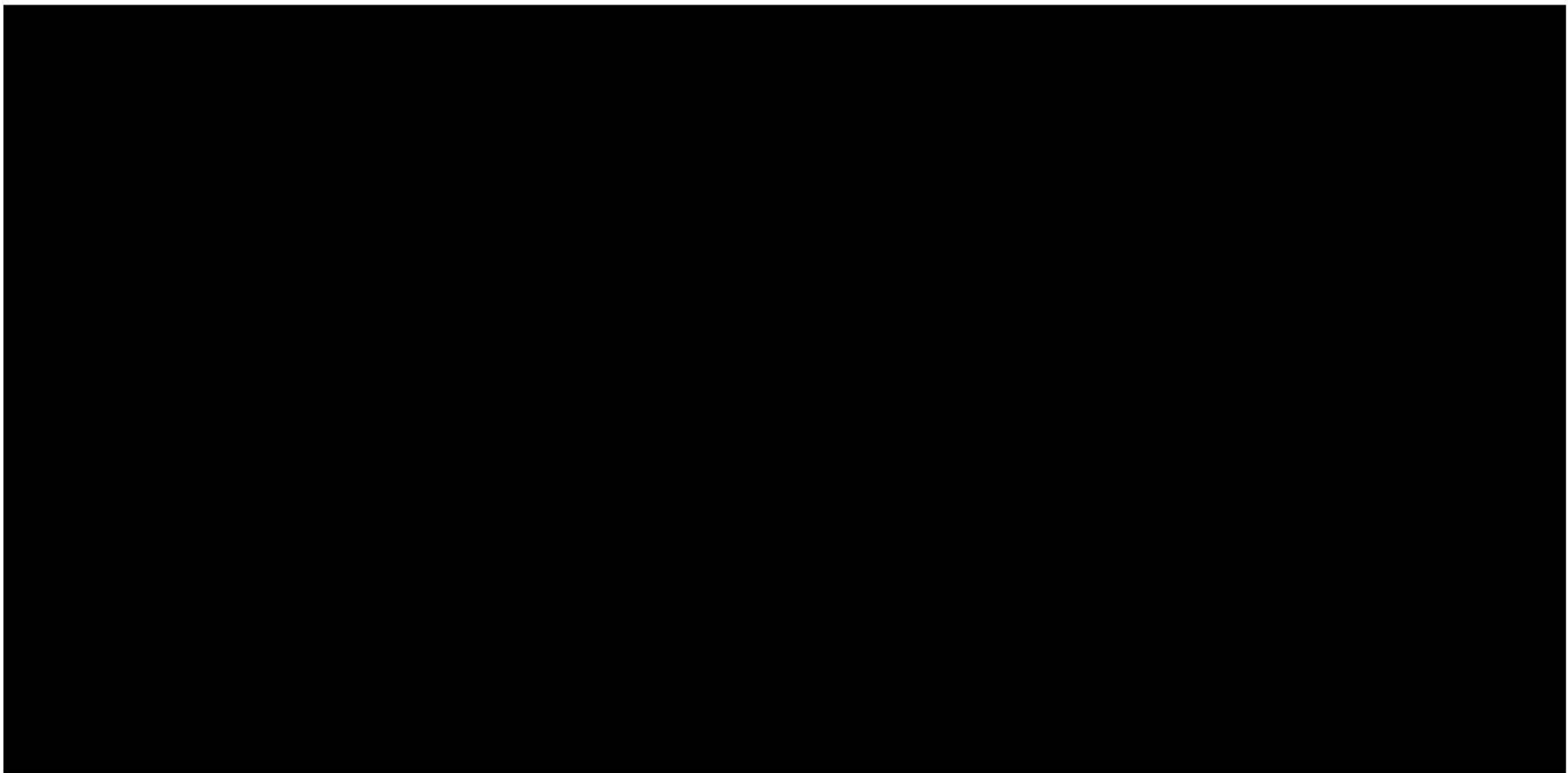
2-2

【解答は別紙解答用紙へ】

以下の英文を読んで、次の問いに答えなさい。

問 2 - 1 NIKEiD program の事例について、NIKEiD ではどんなことができるようになり、customers にどんなベネフィットをもたらしているのか、Mass Customization の視点から説明しなさい (日本語または英語)。

問 2 - 2 下線部分を日本語に全訳しなさい。



(出所) Keller, Kevin Lane and Vanitha Swaminathan(2020), *Strategic Brand Management, Building, Measuring, and Managing Brand Equity, 5<sup>th</sup> Edition*, Peason, p.183

|     |   |   |
|-----|---|---|
| 科   | 目 | 名 |
| 英 語 |   |   |

|      |     |
|------|-----|
| 受験番号 | 氏 名 |
|      |     |

2-1

【解答は別紙解答用紙へ】

2 題ともすべて回答すること。

I. 以下の英文を読んで、次の問いに答えなさい。

- 問1 時間の経過とともに Buyer-Supplier Relationship の役割が変化することがある。どのようなことが生ずるのか説明しなさい (日本語または英語)。
- 問2 下線部分を日本語に全訳しなさい。



(出所) Kotler, Philip, Kevin Lane Keller, and Alexander Chernev(2022), *Marketing Management, 16e*, Pearson Education, p.118.

| 科 目 名 |
|-------|
| 英 語   |

| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

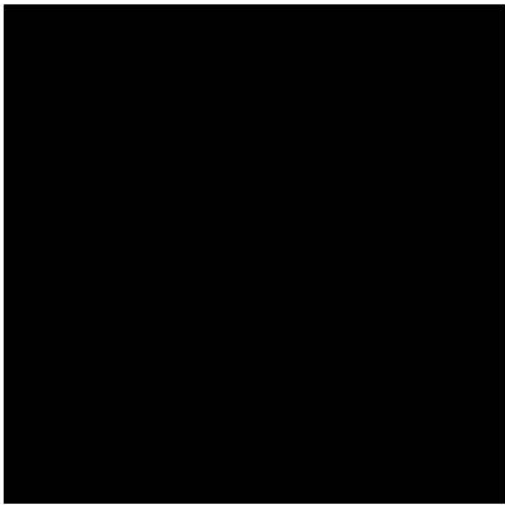
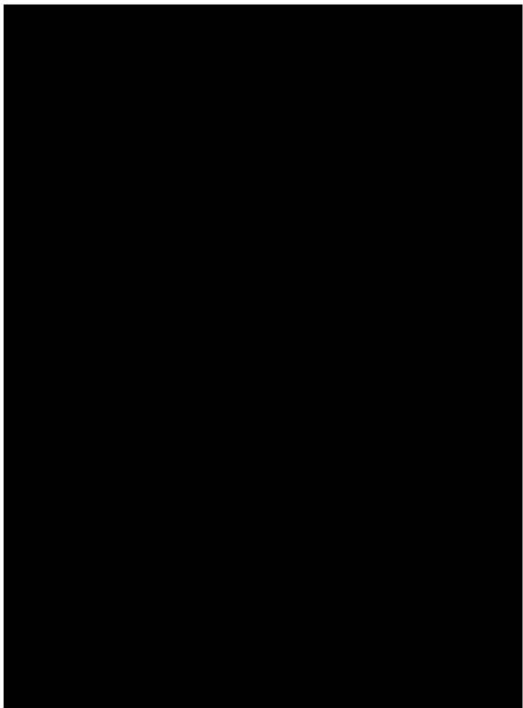
2-2

【解答は別紙解答用紙へ】

Ⅱ. 以下の英文を読んで、次の問いに答えなさい。

問1 下線部分を日本語に全訳しなさい。

問2 英文の続きには量的方法と質的研究の違いが議論されている。量的方法と質的方法の違いについてあなたが理解していることを論述しなさい。(日本語または英語)



| 科目名 |
|-----|
| 英語  |

| 受験番号 | 氏名 |
|------|----|
|      |    |

【解答は別紙解答用紙へ】

以下の英文を読んで、次の問いに答えなさい。

- 問1 倫理的な従業員を育成することの必要性について説明しなさい(日本語または英語)。
- 問2 職場が倫理的学習の場として有効である理由を説明しなさい(日本語または英語)。
- 問3 下線部分を日本語に全訳しなさい。
- 問4 道徳的人間形成において心理的安全性の果たす役割について説明しなさい(日本語または英語)。

令和7年度 専修大学大学院 経営学研究科 博士後期課程入学試験（留学生入試）

令和7年2月15日（土）実施

| 科目名      |
|----------|
| 日本語（小論文） |

| 受験番号 | 氏名 |
|------|----|
|      |    |

【解答は別紙解答用紙へ】

以下の文章は、2024年10月17日の『日経ビジネス電子版』の記事が再構成され掲載された2024年11月20日『日本経済新聞（電子版）』の「星野リゾートの『ざっくばらん会議』とは：社員定着狙う」という見出しの記事の抜粋である。これを読み、2つの問いに答えよ。

問1：星野リゾートの「界サミット」とはどのような取り組みか。その内容について、上記の記事に基づき、200字程度で説明しなさい。

問2：企業が生産性の向上を推進するために、取り組まなければならない課題にはどのようなものがあり、その課題の解決策としてどのようなものが考えられるのか。上記の記事を参考に、400字程度であなたの考えを述べなさい。

令和6年度 専修大学大学院 経営学研究科 博士後期課程入学試験（留学生入試）

令和6年2月17日（土）実施

| 科目名      |
|----------|
| 日本語（小論文） |

| 受験番号 | 氏名 |
|------|----|
|      |    |

【解答は別紙解答用紙へ】

問題：以下の文章は、2023年10月7日日本経済新聞の「企業の失敗、野性喪失から：「失敗の本質」の著者説く」という見出しの野中郁次郎一橋大学名誉教授へのインタビュー記事の抜粋である。これを読み、2つの設問に答えよ。

設問1：なぜ計画、分析、法令遵守の過剰が失われた30年の原因といえるのか。記事の主張をまとめると共に、あなたの考えを述べなさい（400字程度）。

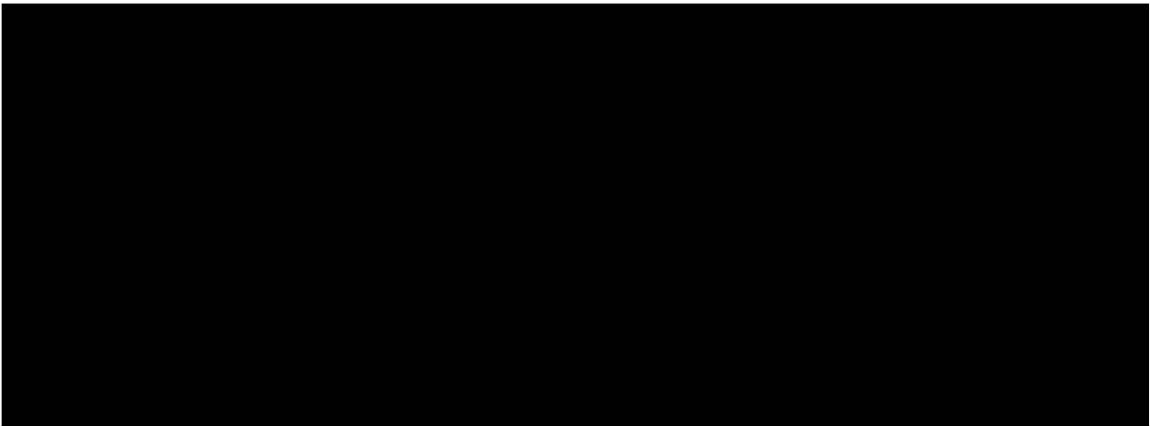
設問2：「IQよりEQが重要」という言説について、記事の主張を吟味し、あなたの考えを述べなさい（200字程度）。

| 科 目 名     |
|-----------|
| 日本語 (小論文) |

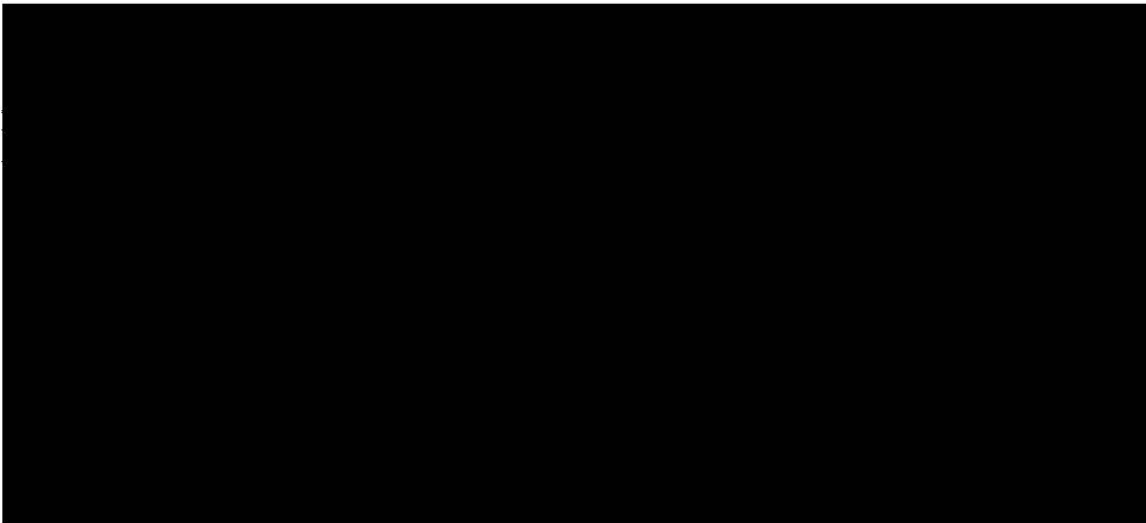
| 受 験 番 号 | 氏 名 |
|---------|-----|
|         |     |

【解答は別紙解答用紙へ】

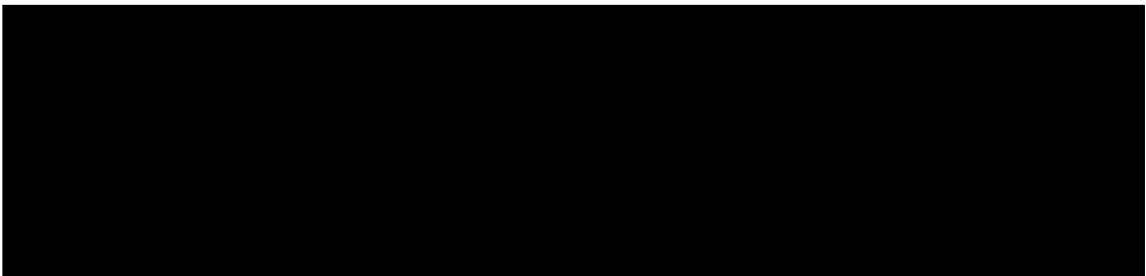
問題：以下の文章は、2022 年 11 月 28 日『日本経済新聞』（朝刊 3 ページ）の「金融庁、人への投資促す」という見出しの記事の抜粋である。これを読み、2 つの設問に答えよ。



<中略>



<中略>



設問 1: 人的資本の開示義務化で、今後企業に開示要請される内容について、記事に基づき、200 字以内で答えよ。

設問 2: 人的資本を開示することによって、企業にはどのようなことが期待されているのか。上記の記事を参考に、人的資本とは何かを把握した上で、300 字程度で説明せよ。